

2026年8月17日

かどや製油株式会社

かどや、創業168年目を迎えブランドリニューアル タグライン「ひらけ、ごまの可能性。」のもと、新たなブランドアイデンティティを策定し、 グローバルでごまの可能性をひらくブランドへ変革



かどや製油株式会社（所在地：東京都品川区、代表取締役社長：北川 淳一、以下「かどや」）は、創業168年目を迎えるにあたり、これまでの歩みと未来への決意を込めたブランドリニューアルを実施することをお知らせいたします。

「ごまの日」である、2026年11月5日（木）より、伝統のシンボルである「山角（ヤマカク）」マークを継承しながら、国内・グローバルともに英文ロゴ「KADOYA」へ VI を刷新。国内では和文タグライン「ひらけ、ごまの可能性。」を掲げ、グローバルでごまの可能性をひらくブランドへと生まれ変わります。

1858年の創業以来、かどやは168年間にわたり“ごま一筋”で日本の食卓に安心と美味しさを届けてまいりました。現在、国内のごま油市場において約45%のトップシェア（※1）を獲得し、前期（2026年3月期）には売上高が初めて400億円を突破し、利益面では営業利益が前期比20%超の38億円を達成し、増収増益を達成いたしました。さらに海外売上比率は約3割（※2）に達し、主力の北米市場では日本産ごま油の中で約7割（※2）のシェアを誇るプレミアムブランドとして成長を続けております。

一方で、かどやはこのトップシェアに甘んじることなく、変化する社会や生活者のニーズに応えるべく、2025年5月に新たな PVV（パーパス・ビジョン・バリュー）を策定。「ファンベース経営」のもと、すべてのステークホルダーとの関係性を深める企業変革を進めてまいりました。

2028年3月期の中期経営計画達成に向け、今期を大きく跳躍するための「かがむ年」と位置づけ、新商品の開発や市場開拓、経営基盤の構築に向け、前年比+22億円となる攻めの先行投資を実行。新領域開拓やブランド基盤の再構築を通じ、世界中で一貫した「KADOYA」の価値を創出してまいります。

※1 インターゲージ SRI+ごま油市場ブランド累計販売金額（日本） 2025年4月～2026年3月

※2 当社調べ

■ブランドリニューアルに寄せて（かどや製油株式会社 代表取締役社長 北川 淳一）

今回のブランドリニューアルは、長く親しまれてきた「ごま油のかどや」という存在から、ごまが持つおいしさ、健康価値、そしてまだ見ぬ可能性を世界へひらいていく会社へと進化していくための、私たちの決意表明です。ごまには、まだ世界に広げられる大きな余地があります。私たちは、伝統と職人技に磨きをかけながら、新たな技術や発想を取り入れ、ごま油をはじめとするごまの価値を、世界中の日常に届けていきたいと考えています。

かどやは“ごまの可能性をひらく会社”として、未開拓の市場を切り拓き、暮らしの豊かさと未来の健康に貢献してまいります。これからの新しいかどやに、どうぞご期待ください。

新ビジュアル・アイデンティティ（VI）

① 新コーポレートロゴ：伝統の「山角（ヤマカク）」継承と英文ロゴへの統一



かどやの象徴である「山角」はかどやの品質へのこだわりと伝統を象徴するシンボルとして、創業以来、受け継がれてきました。その大切な資産を守りながら、これからの時代にもふさわしい姿へと磨き上げ、より美しくバランスの取れたデザインへ進化させました。グローバル市場でも認知を一元化するべく国内・海外仕様ともに英文ロゴ「KADOYA」を制定。長年愛されてきた伝統ある「山角」と、未来に向けた英文ロゴ「KADOYA」を新しいかどやのコーポレートロゴとして活用いたします。日本でのごま油 No.1ブランドから、グローバルにごまの可能性をひらくブランドとして、新コーポレートロゴとともに成長してまいります。

② タグライン：「ひらけ、ごまの可能性。」（英文：Open Sesame, Open the Future）

ごま一粒に秘められた無限の力・健康価値・おいしさを、これまでにないアイデアや技術で解き放っていく当社の決意を表現したメッセージです。

ひらけ、ごまの可能性。

しあわせな食卓、みらいの健康、くらしの豊かさ。
ごまには、まだ見ぬ大きな力が秘められている。

その可能性を、どこまで高められるのか。
私たちは向き合い、問い続けてきた。

ごま一粒に宿る、大地の恵み。
その力を信じ、育み、磨き、繋いできた人々の想い。
そのすべてを、世界へ届けたい。

そして、あなたのもとへ届くとき。
食はお腹を満たすだけのものではなく、
おいしさと健やかさに満ちた、暮らしの喜びへと変わる。
毎日の心地よさが育まれていく。

私たちは、ごまが宿す未来の可能性をひらく探究者。
伝統と職人技に磨きをかけ、その価値を極限まで高め続けていく。

小さな一粒からはじまる、私たちの大きな挑戦です。

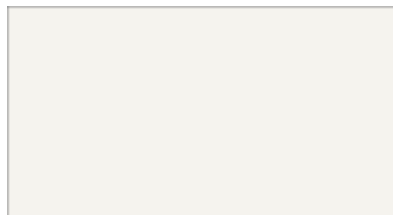
③ブランドカラーの策定

ごまの力や可能性を伝統と品格高く発信するために設定されたブランドを象徴的に表すためのカラーです。

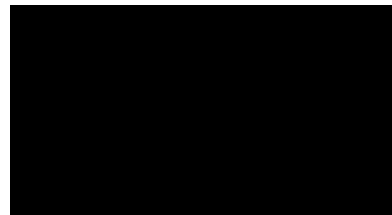
「KADOYA RED」、「KADOYA WHITE」、「KADOYA BLACK」の3色にて、一貫したブランド発信を可能にします。



「KADOYA RED」



「KADOYA WHITE」



「KADOYA BLACK」

新コーポレートムービー

今回のコーポレートブランドリニューアルにあわせて、新たなコーポレートムービーを制作しました。本ムービーでは、タグライン「ひらけ、ごまの可能性。」をコンセプトに、1858年の創業以来168年にわたり“ごま一筋”で歩んできたかどやの歴史と、ごま一粒に秘められた価値をさらに広げ、世界中の暮らしを豊かにしていく未来への想いを表現しています。なお、コーポレートムービーの詳細については、後日あらためて別途リリースにてご案内いたします。

新コーポレートムービーURL：<https://youtu.be/6ZlqzHX3WZc>



今後のスケジュール・ロードマップ

2026年8月17日（月）：ブランドリニューアルの発表

新ブランド特設ページの公開（<https://kadoya.com/brand/>）

2026年11月5日（木）ごまの日：ブランドリニューアルローンチ

（コーポレートサイト、かどやオンラインショップのリニューアルオープン、ツール、サイン等順次切り替え開始）



【かどや製油株式会社について】

1858年、瀬戸内海の小豆島に加登屋製油所として創業以来、168年間にわたりごま一筋で商品を作り続けてきたごま専門メーカーです。香り高く味わい深い「純正ごま油」をはじめ、ごまの持つ価値を探究し続け、日本国内のごま油市場において No.1シェア（※）を有しています。海外においては、2025年にはごま油の売上高が87.5億円へと拡大し、特に北米市場では、日本産ごま油におけるプレミアム市場の代表ブランドとして事業を拡大しています。2025年には現地法人 Kadoya America Inc. を設立し、販売・マーケティング体制の強化を進めるとともに、ごま油を搾った後に残る脱脂ごま（搾りかす）の食品利用に向けた研究開発や高付加価値化にも取り組み、ごまの可能性を広げる新たな事業創出を推進しています。

タグライン「ひらけ、ごまの可能性。」、パーパス「ごまの価値を極限まで高めることで、世界に貢献する。」のもと、農家・生活者・株主・行政・従業員等、すべてのステークホルダーとともに企業価値を高めるファンベース経営を推進しています。2026年8月には創業168年目を機にブランドリニューアルを発表。ごま油メーカーの枠を超え、ごま一粒の力で世界中の暮らしを豊かにする“グローバルでごまの可能性をひらくブランド”への進化を進めています。

※インテージ SRI+ごま油市場ブランド累計販売金額 2025年4月～2026年3月

会社概要

社名	かどや製油株式会社
本社所在地	東京都品川区北品川5丁目1番18号 住友不動産大崎ツインビル東館 4F
代表者	代表取締役社長 北川 淳一
創業	1858年
事業内容	ごま油、食品ごま等の製造販売
年間売上高	40,030百万円（連結）（2026年3月）

公式ホームページ：<https://www.kadoya.com/>

café & izakaya 「goma to (ゴマト)」：<https://www.kadoya.com/gomato/>

ファンコミュニティサイト「ごまラボ」：<https://goma-lab.kadoya.com>

公式 X：https://x.com/kadoya_seiyu

公式 Instagram：https://www.instagram.com/kadoya_seiyu/

<報道関係者からのお問い合わせ先>

かどや製油 PR 事務局(株式会社サニーサイドアップ内)

担当：岡部 (080-4652-1573)、船山、松瀬

E-MAIL：kadoya_pr@ssu.co.jp